



秋田県PTA連合会

# PTAあきた

## 第35回 秋田県PTA研究大会 男鹿大会

大会特集号



### 盛会裏に終った男鹿大会

前夜（17日）の情報交換会の熱気をそのまま持ち込んだような意気込みを見せて、男鹿北中学校の部員による勇壮な「なまはげ太鼓」の演奏で男鹿大会の幕が開き、基調講演、パネルディスカッションと会員が共に参加する形でプログラムが進み、心にしみる多くの言葉を残して終った。以下、大会特集号のトップを飾つて「男鹿大会」の報告をいたします。



# 第35回 秋田県PTA

期日/平成21年10月18日(日)

支え合い、仲良く、あいさつをする家族、そして自分の子どもを私の誇りと言える親であつてほしいと思います。

私が校長をやっているときに、だいき君という少年がいました。この子は母子家庭で、おじいさんとおばあさんがいました。そのおばあさんは、だいき君のお母さんのお母さんです。だいき君の弟との5人家族です。お父さんは死別が生別かわかりませんが、だいき君は良い少年でした。

皆勤賞を取るために毎日学校

に来る明るい少年でした。7月の終業式前に校長室に来て、「皆勤賞をもらつるために頑張つてしまつたけれども、お母さんの看病をしなければならないので終業式に出られません」というのです。今日はから病院に行かなければなりません」というのです。

実は、お母さんは乳ガンに罹つて治療をしているのです。盛岡の県立病院ではどうにもならないので、埼玉の漢方で治療する病院に7月末に転院しました。ところが付き添いが必要だったんですね。おじいちゃん、おばあちゃんは年をとっているので、中学校3年生の彼が行くことになつた。2日間学校を休んで行つたんです。

私はだいき君にいました。

「皆勤賞を取ることより、お母

さんの看病の方が大事だ」といって、彼の背中を押してやりました。

お母さんから手紙がきました。

乳ガンに冒されているので文字が左に曲がります。

文面には「息子の詰め襟の学

生服を見たとき、これで私は助かる、と思った。これで死んではいけないと思った。」と看護婦

つまみ漢方で治療しているの

で汗をどんどん出さなければな

らない。一日に何十枚のシャツ

を取り替えなければならない。

その後、治療が効いて8月末

に退院しました。10月に参観日

があり、お母さんは近所のお友達に助けてもらひながら、車い

すに乗つて毛布で寒さを防ぐよ

うにしながら息子の授業を見に

来たんです。その時の担任の先

生は国語の授業を見せたんです

ね。担任は、面と向かって言え

ない言葉を三行詩に託して「息

子よ、娘よ」という題で書いて

もらつたそうです。

3月15日、高校入試が行われ

た。しかし、試験を受けている

最中にお母さんは息を引き取ら

れたということでした。私は彼

の分だけ先に卒業証書を作つて

通夜の席で棺を開けてもらつて、だいき、母ちゃんに見せてやつて、言つて拌んで帰つてきました。

これは遺作になりますが担任からいただいたものです。

息子よ、白髪ができるほど心配をかけてごめんなさい。これから

ありがとう。素朴な笑顔とやさ

しさ、大きな手に何度も教われた

ことか。息子よ、今このときを大切にしてください。この人生

の主人公は君で、一度しかない

始まりなのですから。息子よ、

辛いだろうけど逃げ出さないで

鼻血ができるくらい努力してごらん。必ずよい道が開けるよ。母

ちゃんが約束する。息子たちよ、

私のところに生れてくれて、あ

りがとう。辛くきびしい人生で

したが、君たちの存在がこの世

で一番の宝物であり、誇りです。

私は思っています。

子どもたちの未来や子どもた

ちの幸せのために親も成長して

いく。自らも学びながら成長して

いく大人になりますよう。

私の好きな石川洋という詩人

の言葉とその解説を紹介してま

とめにします。

ますが、それでも支える人があつて、まつすぐに生きられるのではないかと、私は思います。

大人が凛と生きましょう。

大人がたくましく生き、大人

が手本を示すということを是非

つくなか、ごまかすなか、

正直に生きろとか、欲張るなど

か、人に親切にしろなど、人間

として基本的な事を示しながら

子育てに励んでいきたい。

大人だって完璧な人はいません

。失敗もあるし、ミスもしま

す。子どものために、家族のた

めに、世の中のために、人間と

して精一杯生きることが、子ど

もの指針になるのではないかと

人それぞれに相応しい生き

方があるように、人それぞ

れに相応しい一輪の花を生

きた証しとして残すことこ

そ、素晴らしい人生と言え

るのでないだろうか。

歩いた後に一輪の  
花を咲かせたい

蘭やバラの花が幸福で、道

ばたのスミレや名もない花

が不幸だと花たちは思つて

いないだろう。

己の命を精一杯生き、この

世に生きた証しを残していく

のだ。人間の幸せも財産

や地位や名誉で計れるもの

ではない。

蘭やバラの花が幸福で、道

ばたのスミレや名もない花

が不幸だと花たちは思つて

いないだろう。

己の命を精一杯生き、この

世に生きた証しを残していく

のだ。人間の幸せも財産

や地位や名誉で計れるもの

ではない。

## パネル ディスカッション

## 『みんなちがって みんないい!』

#### ■コーディネーター

第十一章

七

## ■パクリスト

黒鷹水族館GAO

四

たむら船越クリニック  
田中 桂一

美 氏

#### ■アドバイザー

基础课消课师

勝 氏

【濱田】「みんな」というのは子どもたちがよく使う言葉です。でも、かけっこも駄目でも、掃除をきちんとしてくれる子、それぞれの良いところをみんなが認め評価する、そういう意味で違うってもいいんだ。良いところを評価して子どもたちを伸ばしていくということだと捉えて、この詩を読んでいます。

毎日診察していく、ちょっと困る親がいます。ベスト5とはいきませんが、子どもの様子をわかっていない親。具合の悪い子を連れてきて、親に質問すると子どもに質問する親。治療に参加しない親は、子どもが嫌がったり、逃げ出しても知らんふりをしています。あと、何をしても注意しない親がいます。自分の意見として子どもには注意できない親がいます。そんなこと

を過ごせる、それが健康です。子どもは成長しないといけない、体も心も発育できることが健全な状態です。正しい生活習慣、リズムを保つことが体にも心にも必要です。

子どもがどう育つかは親が大事だと思います。大人が面倒くさがらずに、手間暇かけてエキルギーを注ぐことが大事です。子どもに我慢させることは、大変な事です。それをしない親は

「私と小鳥と詩と」

金子みすゞ

私が両手を広げても  
お空はちつとも飛べないが、  
飛べる小鳥は私のように、  
地面を速くは走れない。

濱田 このテーマの「みんなちが

バナリストの皆さん、どんな印

田村 ともすると、みんなちがつ

が強調されるような気がします  
でも、みんながいいそういう社  
会、そういう風に生きていく、  
それがすごく難しいと思ってい  
ます。

学校に通いましたが、乗り越えてみると、達った自分が心地よくてこれまで生きてきました。今日の大会の後で、「達つてない」と心地よさを持ちたいな」と思つていただければうれしく思います。

**岡村**　詩を聞いて、非常にいいな  
という感想を持ちました。創意  
係は、全職種の中で一番わがま  
まな職種でないかと思われるく  
らい、違った者の集団と思つて  
います。私自身もちょっと違つ  
たところがあると思いますので、  
謎の解説のために参加しました。

**渕田** 「みんな」というのは子どもたちがよく使う言葉です。でもよくよく聞いてみると3人か4人です。成長するに従って「みんな」が増えていきます。知事がみんなというのは県民、一〇〇万人です。首相になると日本国民主党です。そういう意味で「みんなちがつて みんなない」の「みんな」の次に「も」や「が」を入れたり、いろいろ考え方をされるテーマだとと思いました。「みんなちがつて みんなない」それであなたはどうするのと、これからスタートです。田村さ んからお願ひします。

の意見として子どもには注意できない親がいます。そんなことをするとお医者さんにおこられるよ、注射されるよ、なまはげと同じです。なまはげのせいではなく、ルール、理由を話してくれるといいと思います。小学生には直接いろいろ聞きますが、全部答える親がいます。診療のテクニックで、ペフトに寝ることをさせるのですが、親が手伝つて寝かせてしまう、待てない親もいます。スタッフには、子どもに説明したり、説得するのは親の仕事、子どもに注意をせずに親に注意しろと、親の責任として子どもに教えてほ

子どもに我慢させることは、大きな事です。それをしない親は楽ですし、もめる事もあります。頑張る親には頑張る子、それなりの親にはそうです。頑張る先生には頑張る生徒かもしない。子どものために、孫のために僕らは頑張らなければと思います。

豈かな心も全然育んでいません。入学式、卒業式に行つたことがありません。親が無くても子は育つと半分思っていますが、仕事柄、いろいろな親子を見てみると、親はやっぱり大事だと、素敵な親がいればもつとよく育つと思うし、自分がそうなれば何かプラスのものが与えられるのではないかと思います。

しいと言っています。「みんなちがつて、みんないい」は自分以外の存在を認めるために必要ななんですね。そのためには、自分が我慢することも必要だし、集団で暮らすためのルールも必要です。

大人と子どもでは健康という意味が違う。大人にとつては昨日と同じ明日、去年と同じ今年

学校の人たちだらうと興味をもつて参加しました。

るところを見せたいのですが、この種の魚は一つがいか、一匹しか一つの水槽に入れません。

逆に集団で生活するものを少な

く入れておくと、他の魚に食べられたり、ストレスで病死をし

ます。

最後は、生命の危機は表情でつかめということです。これは経験を積んでいくしかありません。(様々な飼育例をスライドで紹介)

【漁田】 生命の神秘を追いかけて、私たちに一番問題の命というとに関わっていると思います。

【谷】 あいさつは心を聞くというとで大事なことだと思います。読み聞かせの会の時も、まず心を聞いてもらうところから入りま

す。そして、話がおもしろおかしく終つて、最後にまっすぐ相手を見て笑える子になつてしまいという願いがあります。

イギリスの民話で、母の生と死をテーマにした本があります。2年生になると6年生にひけをとらない感想が出てきます。子どもは本当に親を大事に思っています。親が死んだらどうしようと胸がつぶれるほど思つてることをこの機会に覚えてください。

聞かせが終つてすぐ、感動でいっぱいなのに感想を言わせる

ことは無縁と言われ、私もそう思つてました。でも、親と先生以外の人と話ができる社会で、

子どもは人前で自分の意見を述べるトレーニングは必要だと思

います。  
日常的にやっていくことだと思

います。  
子どもの感性はすばらしい、

大人はかなわないという言葉に逃げているように思います。涙が出るような話でしめくくると、

進行の先生が泣いて話せなくな

ります。自分の身近にいる大人

が涙した、何か感じた、そのこ

とが子どもの感性を育てると思

います。

大人はかなわないという言葉に逃げているように思います。涙

が出るのと合わせてうれしくな

ります。自分が自信ないと思

います。

【田村】 大人って今自信ないと思

います。自分の子どもに対して、信じられるようなきっかけが欲

ニングをして、子どもに見せな

ければいけない時代だと思って

います。大人が感動するトレー

ンをして、子どもに見せな

ければいけない時代だと思って

います。

【漁田】 子どもの前で「忙しい」とい

う言葉を使わない努力をしようと提案をしたいです。大人が自

分たちのために一生懸命やつ

くれていると感じている時の「忙しい」は禁句だと思います。

【田村】 子どもたちにいろいろな世界

の中のものに出会わせる。テレビでも、映画でも、本でも、絵本

でも、母が元気なので子どもの経験は40年あります。通信簿は

5段階評価で1、2、3、4、5全部書かれていました。担任の先生からは、見たことのない

通信簿と言われました。親にも

言われると思って帰りましたが、半ばあきらめて言つたと思うのですが、「好きなことをやればいいんじゃない」と。

【漁田】 告さんとはちょっと別の意味

で、違つていいということになりました。

【田村】 素敵なお話をしました。読み聞

かせをした。しているという方は? (全員応答) 今までの話で共通しているのは「当たり前」

【漁田】 素敵なお話をしました。読み聞

かせをした。しているという方

は? (全員応答) 今までの話で

共通しているのは「当たり前」

【田村】 素敵なお話をしました。読み聞

かせをした。しているという方

は? (全員応答) 今までの話で

共通しているのは「当たり前」

【田村】 素敵なお話をしました。読み聞

かせをした。しているという方

は? (全員応答) 今までの話で

共通しているのは「当たり前」

【田村】 素敵なお話をしました。読み聞

かせをした。しているという方

は? (全員応答) 今までの話で

共通しているのは「当たり前」

かつたという会話が多い家庭であれば、子どもも元気に生きていけるかなと。多くの子から、何かできることがあるとわかつてうれしくなったという感想をもらう繪本を紹介します。

【八重樫】 すごい。悔しいから言うのですが、聞き上手な考え方の

あります。

【八重樫】 あなたが持つ、持たなければ駄目だ

と思います。

【八重樫】 「秋田わか杉つ子」学びの十か条」、これは秋田県が劣つた

ています。



# 秋田県小・中学校PTA会長会議

■期日 平成21年7月11日(土) ■会場 秋田県児童会館・秋田県生涯学習センター

県内の小・中学校のPTA会長および副会長が一堂に会し、

子どもたちの教育環境やPTAの運営について理解を深めることを目的に始めた本会議も3回を重ね、本年度も200余名の参加を得て、県児童会館・県生涯学習センターを会場に開催されました。

「TEAM SAKURA」

(桜小有志)によるヤートセで幕が開けられ、講話は本会前会長・日P協議会前会長の赤田英博氏により「子どもたちのためできること」と題した、熱気あふれる言葉の数々でこれからPTAの進むべき在り方を示していただきました。

続いては小・中各分科会に分れての活動紹介と活動交流が行われました。

最後に、各分科会の助言者としての西村基子校長(弘戸小)、佐藤光枝校長(秋田南中)のお二人から講評をいただきて閉会となりました。

なお、ご来賓の県教育委員会北林真知子様、県教育庁参事佐々木義幸様には最後までご参加いただきました。

## 小学校分科会報告

県P連副会長 加藤 寿一

小学校分科会では、はじめに、昨年度、優良PTAとして文部科学大臣表彰を受けた大仙市の東大曲小学校の活動が紹介された。この中で同小PTA富権均会長は、「児童数の減少で苦労も多いが、地域の協力でアドバイスをされながら活発な活動をしている」と述べました。

## 中学校分科会報告

県P連副会長 堀内 勝彦

中学校部会では、男鹿市立鹿北中学校PTA会長鈴木錦一氏により「有害ネット等の実態について」が同校のPTA活動とともに紹介された後、最近の

態について」と題し、児童生徒を取り巻く有害図書やケータイを使ったネット被害などについて実例を交えて紹介。「まだ小学生という考え方を変え、今から親子で話し合いをしてほしい」とメディア教育の大切さを説きました。

## 文部科学大臣表彰

団体

・秋田市立勝平小学校PTA  
・横手市立金沢小学校PTA  
・五城目町立内川小学校PTA  
・秋田市立高清水小学校PTA

## 東北PTA連絡協議会会長表彰

団体

・鹿角市立花輪第二中学校PTA  
・男鹿市立船川南小学校PTA  
・五城目町立内川小学校PTA  
・秋田市立寺内小学校PTA  
・秋田市立城南中学校PTA  
・由利本荘市立尾崎小学校PTA  
・美郷町立六郷中学校PTA

個人

・渡辺 正宏(県P連会長)  
・中村 浩三(県P連元委員・前監事)  
・高橋 好晴(県P連副会長)  
・仲村 英典(県P連副会長)  
・菅野 栄行(湯沢市立雄勝中学校PTA副会長)

問題について、県生涯学習課沢屋班長から話題提供をうけ、助先生と参加者を交えた意見交換を行った。一口に情報化といつても捉え方に温度差があり、携帯電話の機能について、通話やメールは概ね理解していてもインターネット、有害サイトへの

アクセスについての理解度は大変な差が見られる。



秋田市立桜小学校「TEAM SAKURA」

# シンボルマーク大募集

平成23年度開催「第43回東北ブロック研究大会秋田大会」のシンボルマークを募集いたします。皆様からの、たくさんのお応募をお待ちしております。

## 大会スローガン

美の国 詩の国 秋田で語ろう PTAを  
子どもたちのために  
いままでのこととこれからのこと

### ①募集内容

平成23年開催

日本PTA全国協議会第43回東北ブロック研究大会秋田大会のシンボルマーク

### ②募集資格

秋田県内の小・中学生またはPTA会員

### ③応募規定

- (1) 応募作品は自作で未発表のものに限りません。
- (2) はがき、A4判白色用紙(縦横自由)一枚につき1点の作品とし、一人何点でも応募できます。
- (3) 秋田県、秋田市らしさを表現した、だれもが親しみやすいものとします。
- (4) 採用作品は本大会のシンボルマークとして広報活動に使用します。その場合、一部補作することがあります。
- (5) 作品には、デザインの趣旨(100字以内)、学校名、学年(児童・生徒のみ)、住所、電話番号、氏名ふりがなを記入してください。

## 編集後記

新型インフルエンザの迷惑が依然として、衰えを見せずに拡がっている。各種のコンクール、スポーツ大会、各学校での行事が中止されたニュースは、世情を暗くしています。その中で、各学校PTA、都市PTA、本会の各事業、活動が会員の皆様の参加により計画通り実施できることは何よりも嬉しいことでした。来るべき年が、虎の勢いにあやかつた良い年になることを祈ります。

平成21年12月1日(火)～平成22年2月26日(金)

### ④表彰

- 最優秀賞(採用作品)  
優秀賞  
上記該当者は、  
彰します。
- 参加賞 右記以外の全員

### ⑤募集期間

秋田県PTA連合会事務局

〒180-0055 秋田市山王中島町1-1

秋田県生涯学習センター内

TEL 018-824-7935  
FAX 018-824-7975

### ⑥応募先・問い合わせ先

## 安全互助会からのお願い

けがが治つたら  
保険金請求の手続きを  
お願ひいたします。



## 県PT連からの お願い

### 書き損じはがき 提出運動への参加を

本年度も年賀はがきの時節を中心、「一人一枚以上の提出運動」を実施いたします。諸活動を通して、子どもたちへの還元を考えておりますので皆様のご協力を願ひいたします。

諸活動を通して、子どもたちへの還元を考えておりますので皆様のご協力を願ひいたします。

## 募集中!

「大人の休日俱乐部」ホームページ  
[www.jreast.co.jp/otona](http://www.jreast.co.jp/otona)

## 男性満65歳以上、女性満60歳以上の方に 大人の休日俱乐部ジパング

JR東日本線・JR北海道線のきっぷが  
30%割引で何回でもご利用いただけます。

※一部割引にならない商品・料率・料金などがございます。  
※「大人の休日俱乐部ジパングカード」(クレジットカード)でのお支払いに限ります。

入会条件 男性満65歳以上64歳、女性満60歳以上59歳までの方  
年会費 2,500円(カード年会費500円含む・消費税込み)

## 男性満65歳以上、女性満60歳以上の方に 大人の休日俱乐部ミドル

満50歳以上の方に 初年会費(2,500円)無料!  
大人の休日俱乐部ミドル

JR東日本線・JR北海道線のきっぷが  
5%割引で何回でもご利用いただけます。

※一部割引にならない商品・料率・料金などがございます。  
※「大人の休日俱乐部ミドルカード」(クレジットカード)でのお支払いに限ります。

入会条件 男性満50歳以上64歳、女性満50歳以上59歳までの方  
年会費 2,500円(カード年会費500円含む・消費税込み)

日新火災は、  
ひとりひとりのお客さまと  
しっかりと向きあう  
「顔のみえるおつきあい」で、  
お客様のご期待に  
お応えしたいと考えています。

日新火災



お客さまに最も身近で誠実な損害を目指して  
秋田県PTA安全互助会補償制度取扱会社

日新火災海上保険株式会社

秋田支店 〒010-0001 秋田市中通4-5-2 TEL.018-837-5255